

見学会の開催

産・官・学の立場の違う人々が、実際の大型プロジェクトを眼で見、肌で感じることができる見学会を日本コンクリート工学会九州支部との共催で開催しています。



通潤橋（熊本県）

入会について

KABSE の会員は1種（個人）会員と2種（法人）会員があり、どなたでも入会可能です。会員には、さまざまな企画をご用意しています。

入会金：無料

年会費 1種会員（個人）：3千円

2種会員（法人）：3万円

KABSE への入会を希望される方は、事務局に問い合わせ、又はWEB サイト (<http://www.kabse.com/>) をご確認ください。

KABSE 事務局 問い合わせ先

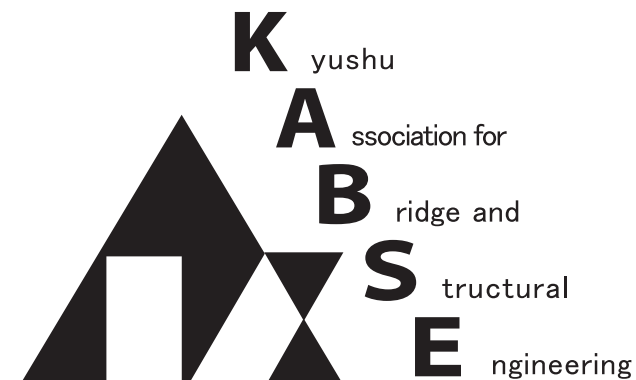
〒810-0004
福岡市中央区渡辺通 1-1-1
サンセルコビル 6F
（株）長大福岡支社内
（社）九州橋梁・構造工学研究会

Tel/Fax : 092-737-8570

E-mail : jim@kabse.com

Web : <http://www.kabse.com/>

Kyushu Association for Bridge and Structural Engineering （社）九州橋梁・構造工学研究会 KABSE 入会のご案内



新西海橋（長崎県）

KABSE とは

KABSE は土木構造に関する問題を通して産・官・学が協力し関係学協会と連携しながら、会員の技術の向上、交流および若手技術者の育成を目的として学術的な活動をしている、土木関係者を中心とする技術者の一般社団法人です。

産・官・学のインターフェイス

として、幅広く活動しています。

会報・論文集の発行

KABSE は毎年 1 回、会報と論文集を発行し、会員に無料で配布しています。

会報

会報は、新旧土木事情、進行中の工事紹介、海外リポート、事業・会務報告など行っています。

論文集

土木構造・材料論文集（査読付）は、実用的価値の高い投稿論文・報告、招待論文、講演論文、技術展望など、必見の内容ばかりが集められています。土木学会西部支部とタイアップし、年 1 回発行していますが、学術的にも高い評価をいただいています。

研究分科会活動

構造、耐震、材料等に関する課題を主として、毎年 10 件程度の研究分科会を設置して、研究活動をしています。分科会は、各テーマ毎に産官学から 20 名程度の方が集まり、それぞれの立場にとらわれない自由な雰囲気の中で活発な議論、熱心な研究を行っています。

最近の主な研究分科会のテーマ

- ◇九州地区における橋梁の維持管理に関する研究
- ◇既設道路橋脚の耐震補強の事例とその効果に関する研究
- ◇21 世紀の社会資本を担う構造技術者の在り方に関する検討研究
- ◇道路橋の載荷試験結果に対する解析の検討研究
- ◇光学的非接触全視野計測法によるマルチスケール損傷診断法に関する研究
- ◇近代木橋を支える各種技術に関する研究
- ◇移設された土木遺産の保存工学から見た保存・活用の功罪に関する研究
- ◇土木遺産の文化財として保存・活用する技術に関する研究
- ◇橋梁の実挙動を考慮した解析手法に関する研究

書籍・報告書の出版

研究分科会で調査研究した結果は、書籍や報告書として出版、公開されており、会員だけでなく、広く国内外の技術者から好評を得ています。会員は割引特価で購入することができます。

講演会の開催

KABSE は、総会時の特別講演会をはじめ外国人による講演会のほか、時流に合った講演会を開催しています。

講習会の開催

構造物や基礎の耐震設計、橋の健全度診断、九州における長大橋などタイムリーな内容の講習会を、土木学会西部支部や地盤工学会西部支部等の共催で年 2 回程度開催しております。